

土壤汚染関係施設が廃止になったときに、その後の土地の利用方法から見て、土壤汚染による人の健康被害が生じるおそれがないと考えられる場合には、調査義務を一時的に免除することができます。

（記載例） 確 認 申 請 書

高松市長 殿

○年 ○月 ○日

提出する日付を記入します。

申請者

住所 ○○県○○市○○町○○番地

氏名 株式会社○○石油 代表取締役 ○○○○

（法人にあっては、その名称及び代表者氏名）

香川県生活環境の保全に関する条例第56条第1項ただし書の確認を受けたいので、次のとおり申請します。

工場又は事業場の名称	株式会社○○石油 高松△△SS
工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	高松市○○町○○番地
使用が廃止された土壤汚染関係施設	
施設の種類	1号 地下タンク
施設の設置場所	別紙のとおり
廃止年月日	○年 ○月 ○日
確認を受けようとする土地の範囲	別図のとおり
確認を受けようとする土地について予定されている利用の方法	事業場の敷地（倉庫）として使用

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。